

味園様

1/23 京都小・小・クラブでは、有意義な時間を頂き、
ありがとうございました。素晴らしい、方々同じ席にさせて
頂くだけでも有難い事。その上にごんのお話を聞かせて頂き
ました。有難うございました。

～ちよっとこぼれ話～

1月24日は、お休みをいただいて、八坂神社と知恩院に行ってきました。

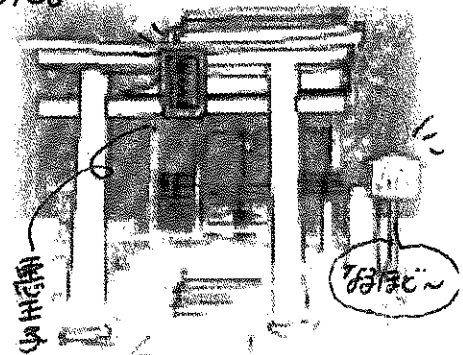
境内と俗界の境界を示す鳥居をくぐり、摂末社をお参りして、八坂神社の社殿へ。
祇園造りの本殿と拝殿の双方をまとめた巨大な屋根の八坂神社..私は正面より東側から観た横顔
に惹かれました。

本拝殿の妻の曲線と内堀の直線とが干涉し合う美しさ。
本拝殿の鮮やかな朱色と 内堀に飾られている欄間?の緑青色とも青磁色とも青碧色とも取れる
美しい色味が共鳴し、妻の屋根や内堀の屋根の草葺の豊かな茶(黒鶯色)が華美さを押さえる
補色同士である色が、お互いを鮮やかに..朱は強く緑青色は優しく..見事な旋律を奏でていまし
た。もうもう..古の巧み達のセンスに息を呑む。。。そんな感じでした。

ちよっと意外な話

八坂神社では、一つひとつ境内の摂末社(せつまつしゃ)といわれる小さな神
社もゆっくりとお参りさせていただきました。その中で、えっ!と驚いたのが
『悪王子社』という摂末社。神様なのに“悪?”と興味津々。

..すぐ横の立て札を読みました。立て札にはよく悪王子の『悪』とは
『強力』に意であり、荒神は現実に姿を顕す、靈験あたらかな神の意であり
ます>>と書かれてありました。なるほど~お..と関心しきりの私。
11時間でした。



知恩院では
三門の壮荘厳さと力強さに感嘆。。。三門から御影堂への石段と木々の風情に..また感嘆。古の
巧み達に“カッコイイ”と心から賛辞を贈りました(笑)
阿弥陀堂では、一人座して長~い時間居させていただきました。御影堂は、たくさんの方と一緒に
座して読経を聞き過ごしました。時間は知恩院でいた時間がずっと長いのですが..伝える言葉
が見つからない私なのです。。。

余談話

私が、懇親会の際に【エルメスの紙バッグ】を持っていたのをご存知ですか?

弊社の受付の人様が、紙バッグ何かない?と聞いた私に『京都へ行くんだろ!この紙バッグ持っていき!』
と社長が受付の彼たちに以前渡していたものを差し出してくれたのです。その話し方は、決して高ピーな訳
でもなく、軽い調子でもなく..地に根を張ったどっしりとした母のような話し方でした(笑)
(ちなみに彼等らは若い娘です。そして..スズケンロゴ入り紙バッグももちろんあるのです)

私は、彼女らが持たせてくれた、とっても目立つオレンジ色の紙バッグをびらびら~ピラピラ~させ
ながら京都観光をしたのであります(大笑)
*でもね、このオレンジ色は、私と..有りと..とても深い意味を持つ色なのです。。。